

【参考】～問題別集計結果～ 『小学校第5学年 国語』

大問 小問		出題の趣旨	観点				領域				問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)
			知識・ 技能	思考・判 断・表現 (話す・ 聞く)	思考・判 断・表現 (書く)	思考・判 断・表現 (読む)	言語 事項	話すこ と・聞 くこと	書く こと	読む こと	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	1	第3学年に配当されている漢字を正しく用いることができるかどうかをみる。	○				○					○		45.4	0.2		
	2													83.0	0.2		
1 (2)	1	第4学年に配当されている漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○					○		97.0	0.5		
	2													96.3	0.5		
1 (3)	1	文の中における修飾語と被修飾語の関係をとらえることができるかどうかをみる。	○				○					○		34.1	0.3		
1 (4)	1	つなぎ言葉のはたらきを理解して、文の中で用いることができるかどうかをみる。	○				○					○		79.0	0.2		
1 (5)	1	敬語の使い方を理解し、正しく用いることができるかどうかをみる。	○				○					○		64.6	0.2		
2 (1)	1	描写を基に登場人物の心情をとらえることができるかどうかをみる。				○						○	○	59.5	0.1		
2 (2)	1	描写を基に登場人物の人物像をとらえることができるかどうかをみる。				○						○	○	62.2	0.2		
2 (3)	1	登場人物の心情について、自分の意見や感想を共有することができるかどうかをみる。				○						○	○	59.3	0.2		
3 (1)	1	叙述を基に文章の構造をとらえることができるかどうかをみる。				○						○	○	32.6	0.6		
3 (2)	1	叙述を基に文章の内容をとらえることができるかどうかをみる。				○						○	○	22.7	7.4		
3 (3)	1	叙述を基に文章の内容を理解し、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。				○						○	○	56.2	0.4		
4 (1)	1	構成を明確にして、自分の考えを書き表すことができるかどうかをみる。				○						○	○	76.8	0.4		
4 (2)	1	グラフを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる。				○						○	○	64.1	0.5		
4 (3)	1	文の中における主語と述語との関係をとらえ、文を整えることができるかどうかをみる。				○						○	○	8.2	8.5		
5 (1)	1	話合いの目的や意図を確認し、伝え合う内容をとらえることができるかどうかをみる。		○								○	○	40.8	2.9		
5 (2)	1	話合いの目的や進め方を確認し、司会の役割をとらえることができるかどうかをみる。		○								○	○	30.0	3.3		
5 (3)	1	話し手の目的に応じて話の内容をとらえ、考えを比較することができるかどうかをみる。		○								○	○	16.9	18.4		
5 (4)	1	相手に伝わるように、理由を挙げながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。		○								○	○	5.8	23.1		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第1学年 国語』

大問 小問	出題の意旨	観点				領域			問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)	
		知識・ 技能	思考・判 断・表 現 (話す・ 書く)	思考・判 断・表 現 (書く)	思考・判 断・表 現 (読む)	言語 事項	話すこ と・聞 くこ と	書く こと	読む こと	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	1	文節どうしの関係について理解しているかどうかをみる。	○							○			45.5	0.1		
1 (2)	1	自分の考えなどが明確になるように、話の構成を考えることができるかどうかをみる。		○						○			37.1	0.2		
1 (3)	1	自分の考えが分かりやすく伝わるように、表現を工夫することができるかどうかをみる。		○						○			82.3	0.2		
1 (4)	1	話題や展開を捉え、互いの発言を結びつけて考えをまとめることができるかどうかをみる。		○						○			37.8	4.2		
	34.7												4.6			
2 (1)	1	文章の構造や内容について、叙述を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○		75.5	0.1		
2 (2)	1	文章の内容について、叙述を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○		38.3	0.2		
2 (3)	1	これまでに学習した漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○								○		95.6	1.5		
	88.0												3.4			
2 (4)	1	漢字の部首名を理解し、これまでに学習した漢字を正しく用いることができるかどうかをみる。	○										79.4	0.5		
2 (5)	1	文章の構造について、叙述を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○		39.8	0.5		
2 (6)	1	必要な情報に着目して内容を解釈することができるかどうかをみる。								○	○		56.6	4.7		
	57.4												6.0			
3 (1)	1	登場人物について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○		55.3	1.7		
3 (2)	1	これまでに学習した漢字を正しく用いることができるかどうかをみる。	○										82.5	0.3		
3 (3)	1	登場人物の様子について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○		65.4	0.4		
3 (4)	1	表現の技法について理解しているかどうかをみる。	○										43.4	0.4		
3 (5)	1	登場人物の心情の変化について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる。								○	○		60.7	1.1		
	65.5												1.2			
3 (6)	1	文脈の中における語句の意味を捉えることができるかどうかをみる。	○										70.5	0.4		
4 (1)	1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる。	○										37.5	5.4		
4 (2)	1	古文における言葉のひびきやリズムに親しみながら読むことができるかどうかをみる。	○										48.7	0.4		
5 (1)	1	読み手の立場に立って文章を整えることができるかどうかをみる。								○	○		73.3	0.9		
5 (2)	1	書く内容の中心が明確になるように、文章の構成や展開を考えることができるかどうかをみる。								○	○		66.8	1.7		
5 (3)	1	自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるかどうかをみる。								○	○		48.5	9.3		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第2学年 国語』

大問 小問		出題の趣旨	観点				領域				問題形式			正答率 (%)	無回答率 (%)	正答率 (%)	無回答率 (%)
			知識・ 技能	思考・判 断・表現 (話す・ 書く)	思考・判 断・表現 (書く)	思考・判 断・表現 (読む)	言語 事項	話すこ と・聞く こと	書くこ と	読むこ と	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		本校	
1 (1)	1	自分の考えが分かりやすく伝わるように、表現を工夫することができるかどうかをみる。		○						○				78.8	0.2		
1 (2)	1	自分の考えなどが明確になるように、話の構成を工夫することができるかどうかをみる。		○						○				69.3	0.4		
1 (3)	1	これまでに学習した漢字を正しく用いることができるかどうかをみる。	○							○				37.6	1.6		
1 (4)	1	目的に沿って話し合い、結論を導くために考えをまとめることができるかどうかをみる。		○						○		○		19.5	14.6		
2 (1)	1	これまでに学習した漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○									○		96.6	1.5		
	92.4													1.9			
2 (2)	1	これまでに学習した漢字を正しく用いることができるかどうかをみる。	○							○				77.6	0.2		
2 (3)	1	文章の内容について、叙述を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○			35.4	0.3		
2 (4)	1	情報を整理して内容を解釈することができるかどうかをみる。								○	○			68.2	3.5		
2 (5)	1	文章から考えたことを自分の経験と結びつけ、考えを深めることができるかどうかをみる。								○	○			34.4	0.4		
3 (1)	1	登場人物の設定の仕方について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる。								○	○			58.9	0.5		
3 (2)	1	表現の効果について考えることができるかどうかをみる。								○	○			58.5	0.5		
3 (3)	1	登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈することができるかどうかをみる。										○		41.5	14.3		
	39.3													14.4			
	59.7													11.2			
4 (1)	1	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる。	○							○				50.2	7.2		
4 (2)	1	行書の基本的な書き方を理解しているかどうかをみる。	○							○				31.3	0.5		
4 (3)	1	古文の内容について捉えることができるかどうかをみる。	○									○		17.8	15.5		
	43.8													12.3			
4 (4)	1	古文に表れたものの見方や考え方を捉えることができるかどうかをみる。	○							○				27.7	2.9		
5 (1)	1	敬語の使い方を理解し、正しく用いることができるかどうかをみる。	○							○				54.0	0.8		
5 (2)	1	語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができるかどうかをみる。	○							○				86.1	0.8		
5 (3)	1	段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができるかどうかをみる。								○				63.4	1.3		
5 (4)	1	読み手からの助言を踏まえ、自分の文章の改善点を見いだすことができるかどうかをみる。										○		25.1	2.3		
	68.9													2.6			
5 (5)	1	読み手の立場に立って文章を整えることができるかどうかをみる。								○				15.8	21.4		

【参考】～問題別集計結果～ 『小学校第5学年 社会』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域							問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)		
		知識・技能	思考・判断・表現	わたしたちの国土 (日本の国土)	わたしたちの国土 (日本の気候)	生活と食料生産 (農業)	生活と食料生産 (水産業)	生活と食料生産 (自動車工業)	生活と食料生産 (輸送・貿易)	生活と工業生産 (輸送・貿易)	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校			
1 (1)	日本と世界の大陸の名称や位置について理解しているかどうかをみる。	○		○									○			72.6	0.8		
1 (2)	日本の領域の広がりや地図上の緯度・経度について理解しているかどうかをみる。	○		○									○			58.8	0.1		
1 (3)	日本の領土をめぐる問題について理解しているかどうかをみる。	○		○									○			42.8	0.1		
2 (1)	日本の地形の特色について理解しているかどうかをみる。	○		○									○			67.6	0.0		
2 (2)	日本の気候の特色をまとめた資料について考察し、判断しているかどうかをみる。		○		○								○			12.9	0.3		
2 (3)	日本の各地域の気候の特色について理解しているかどうかをみる。	○			○								○			43.0	0.3		
2 (4)	気候に特色のある地域での暮らしに関する資料を読み取り、考察しているかどうかをみる。		○		○								○			86.4	0.1		
3 (1)	米づくりにおける農作業について理解しているかどうかをみる。	○				○							○			72.7	0.2		
3 (2)	米づくりにおける取組や工夫について、資料を基に考察しているかどうかをみる。		○			○							○			60.6	0.1		
3 (3)	米づくりに関する資料について考察し、判断しているかどうかをみる。		○			○							○			45.3	0.1		
4 (1)	日本の水産業に関する資料を読み取ることができるかどうかをみる。	○					○						○			24.5	0.1		
4 (2)	日本の水産業の特色について、資料から考察しているかどうかをみる。		○				○						○			68.5	0.1		
4 (3)	日本の水産業の課題について資料を基に考察し、表現しているかどうかをみる。		○				○						○			62.1	3.7		
5 (1)	日本の工業のさかんな地域の分布について理解しているかどうかをみる。	○											○			65.6	3.2		
5 (2)	日本の自動車工業の特色について、複数の資料を関連付けて考察し、表現しているかどうかをみる。		○										○			55.6	4.8		
5 (3)	動画を基に、日本の自動車産業における取組について考察し、判断しているかどうかをみる。		○										○			85.6	0.7		
5 (4)	日本の自動車産業に関わる取組について、資料を基に考察しているかどうかをみる。		○										○			44.7	0.4		
6 (1)	日本の海外との貿易の特色について、資料を基に考察し、判断しているかどうかをみる。		○										○	○		40.7	0.7		
6 (2)	輸送される品物と輸送手段の関わりについて、資料を基に考察しているかどうかをみる。		○										○	○		57.0	0.7		
6 (3)	日本と海外との貿易に関する資料を読み取ることができるかどうかをみる。	○											○	○		41.4	1.0		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第1学年 社会』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域							問題形式			正答率 (%)		正答率 (%)		
		知識・技能	思考・判断・表現	世界の地理等	日本の地理等	世界の各地の人々の生活と環境	世界の諸地域	歴史のつらえ方	(飛鳥・古墳時代)	(飛鳥・古墳時代)	(飛鳥・古墳時代)	選択式	短答式	記述式	鹿児島県	自校		
1 (1)	六大陸の名称と位置関係について理解しているかどうかをみる。		○	○								○			34.1	0.8		
1 (2)	さまざまな図法の地図の特徴について理解しているかどうかをみる。	○		○								○			52.2	2.2		
1 (3)	日付変更線や国の位置などに着目し、世界の都市の時差について考察しているかどうかをみる。		○		○							○			29.4	0.2		
1 (4)	日本の領域にある島々や排他的経済水域について理解しているかどうかをみる。	○			○							○			28.1	0.1		
2 (1)	乾燥帯の気候とその地域の人々の生活の特色について理解しているかどうかをみる。	○				○						○			48.9	0.1		
2 (2)	動画を含む資料から、高山地域の気候とその地域の人々の生活の特色について考察しているかどうかをみる。		○			○						○			68.9	0.2		
2 (3)	資料から、亜寒帯（冷帯）の地域の住居が高床である理由について考察し、表現しているかどうかをみる。		○			○							○		38.2	2.7		
2 (4)	世界の宗教の分布や各宗教の特色について理解しているかどうかをみる。	○				○						○			27.9	0.1		
3 (1)	東南アジアの国々に関する資料を読み取ることができるかどうかをみる。	○						○				○			39.7	0.2		
3 (2)	EU加盟国間の関係について理解しているかどうかをみる。【資料②】において、次の修正があり差し替えました。『1500～1550年』と『1500～2500年』の色表示を入れ替え。】	○						○				○			58.8	0.2		
3 (3)	資料から、アフリカ州の国々の産業や経済の特徴について考察しているかどうかをみる。		○					○				○			47.6	0.2		
4 (1)	旧石器時代から古墳時代までの人々の生活や社会の様子について理解しているかどうかをみる。	○								○		○			33.1	0.2		
4 (2)	弥生時代の東アジアの国際関係を示した、複数の資料について判断しているかどうかをみる。		○								○	○			52.4	1.1		
4 (3)	資料から考えられる大和政権（ヤマト王権）の様子について、考察しているかどうかをみる。		○								○	○			63.0	0.3		
4 (4)	世界の古代文明の特色について理解しているかどうかをみる。	○										○			54.4	0.3		
5 (1)	飛鳥時代から平安時代にかけてのできごとについて理解し、年代を判断しているかどうかをみる。		○									○	○		51.7	1.1		
5 (2)	複数の資料から読み取った内容を関連付けて考察し、律令制下の負担と農民たちの行動について表現しているかどうかをみる。		○										○		35.6	7.7		
5 (3)	資料から、奈良時代の国際的な関係について考察しているかどうかをみる。		○									○	○		69.3	0.4		
5 (4)	遣唐使が停止された理由について理解しているかどうかをみる。	○										○	○		58.6	0.6		
6 (1)	歴史の時代区分について理解しているかどうかをみる。	○										○			59.5	6.2		
6 (2)	歴史の時代区分について理解しているかどうかをみる。	○										○			70.8	5.9		
6 (3)	西暦と世紀の表記について理解しているかどうかをみる。	○										○			60.2	2.3		
6 (4)	鹿児島県にゆかりのある歴史上の人物について理解しているかどうかをみる。	○										○			59.8	0.5		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第2学年 社会』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域						問題形式			正答率 (%)	総得点率 (%)	正答率 (%)	総得点率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	地域調査の手法	日本の地域的特色	日本の諸地域	(近世の日本 (安土・徳山時代)	(近世の日本 (江戸時代前期)	(近世の日本 (江戸時代中期)	選択式	短答式	記述式	鹿児島県	本校		
1 (1)	地形図の読み取り方について理解しているかどうかをみる。	○		○							○		5.6	4.7		
1 (2)	動画を基に、地形図の内容について考察し、判断しているかどうかをみる。		○	○							○		87.0	0.2		
1 (3)	資料(防災マップ)から、災害時の行動について考察し、判断しているかどうかをみる。		○	○							○		57.2	0.2		
1 (4)	調査で得られた情報の効果的なまとめ方について考察し、判断しているかどうかをみる。		○	○							○		80.7	0.1		
2 (1)	日本の地形の特色について理解しているかどうかをみる。	○			○						○		54.9	0.3		
2 (2)	日本の各地域で見られる気候の特色について理解しているかどうかをみる。	○			○						○		61.1	1.2		
2 (3)	日本の資源・エネルギーに関する資料を読み取ることができるかどうかをみる。	○			○						○		57.2	0.2		
2 (4)	日本の通信に関する資料について考察し、判断しているかどうかをみる。		○		○						○		89.2	0.2		
3 (1)	九州地方の地形の特色について理解しているかどうかをみる。	○				○					○		67.1	4.5		
3 (2)	複数の資料を基に、中国・四国地方の瀬戸内地域の気候の特色について考察し、表現しているかどうかをみる。		○			○					○		25.0	6.6		
3 (3)	中国・四国地方で行われている農業の特色について、複数の資料を関連付けて考察しているかどうかをみる。		○			○					○		71.0	0.3		
3 (4)	近畿地方の人口分布について理解しているかどうかをみる。	○				○					○		59.7	3.9		
4 (1)	資料から、織田信長とキリスト教政策について考察しているかどうかをみる。		○					○			○		46.5	0.3		
4 (2)	鉄砲の伝来と広まりについて理解しているかどうかをみる。	○						○			○		82.0	4.9		
4 (3)	15～16世紀の大航海時代について理解しているかどうかをみる。	○						○			○		46.0	0.3		
4 (4)	16世紀の世界のできごとについて理解しているかどうかをみる。	○						○			○		54.1	0.4		
5 (1)	江戸幕府の大名統制について理解しているかどうかをみる。	○								○	○		60.9	0.5		
5 (2)	江戸幕府の役職や江戸時代の大名について理解しているかどうかをみる。	○								○	○		23.5	0.4		
5 (3)	江戸幕府の対外関係について理解しているかどうかをみる。	○								○	○		69.9	0.3		
5 (4)	資料から、江戸幕府の農村に対する政策の目的を考察しているかどうかをみる。		○							○	○		76.9	0.3		
6 (1)	江戸時代の文化について理解しているかどうかをみる。	○									○	○	35.0	0.5		
6 (2)	江戸時代の学問について理解しているかどうかをみる。	○									○	○	59.4	6.1		
6 (3)	資料を基に、徳川吉宗による政治改革の目的について考察し、表現しているかどうかをみる。		○								○	○	33.0	9.1		
6 (4)	江戸時代の政治の動きについて考察し、判断しているかどうかをみる。		○								○	○	24.7	1.7		

【参考】～問題別集計結果～ 『小学校第5学年 算数』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域				問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	数と計算	図形	変化と関係	データの活用	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	小数のしくみを理解し、適する数を選ぶことができるかどうかをみる	○		○				○			56.4	0.0		
2 (1)	最小公倍数と最大公約数を利用して、2つの数量を比べることができるかどうかをみる	○		○				○			26.1	0.2		
3 (1)	式にあてはまる問題を選ぶことができるかどうかをみる		○	○				○			48.7	0.1		
4 (1)	図にあう内角の和を求める式を選ぶことができるかどうかをみる		○		○			○			65.7	0.1		
2 (2)	多角形を三角形に分けて、内角の和を求めることができるかどうかをみる	○			○				○		25.6	1.3		
5 (1)	合同な図形がかけない条件を選ぶことができるかどうかをみる	○			○			○			27.8	0.2		
6 (1)	台形の面積の求め方の説明に言葉や数をあてはめることができるかどうかをみる	○			○			○			70.1	0.1		
6 (2)	比例しているかどうかの説明にあてはまる数や言葉を選ぶことができるかどうかをみる		○			○		○			27.6	0.1		
7 (1)	道のりと時間が異なる2人の速さを比べ、速さを答えることができるかどうかをみる	○				○			○		43.2	2.7		
7 (2)	割合を求める図に数や言葉をあてはめることができるかどうかをみる		○			○		○			27.4	0.5		
8 (1)	人口密度をがい数で求めることができるかどうかをみる		○			○		○			18.1	1.3		
8 (2)	人口密度について正しく説明した文を選ぶことができるかどうかをみる		○	○				○			45.0	1.9		
9 (1)	棒グラフと折れ線グラフからわかることの説明にあてはまる数や言葉を選ぶことができるかどうかをみる	○					○	○			42.9	0.8		
9 (2)	棒グラフと折れ線グラフを組み合わせたグラフからわかることとして、正しいものを選ぶことができるかどうかをみる		○				○	○			51.8	1.0		
10 (1)	平均を求めることができるかどうかをみる	○					○		○		50.7	4.1		
10 (2)	平均を求める考え方の違いを説明することができるかどうかをみる		○				○		○		61.2	8.0		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第1学年 数学』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域				問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	数と式	図形	関数	データの活用	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	正負の数の四則計算ができるかどうかをみる	○		○					○		58.3	1.0		
1 (2)	不等式にあう問題文を選ぶことができるかどうかをみる	○		○					○		38.0	0.1		
2 (1)	図の考え方にあう式になるよう、空欄にあてはまる数や式を選ぶことができるかどうかをみる		○	○					○		16.2	0.5		
2 (2)	条件にあてはまる値を、1次方程式をつくって求めることができるかどうかをみる		○	○					○		14.7	8.5		
3 (1)	ひし形の面積を求めることができるかどうかをみる	○			○					○	65.9	1.7		
3 (2)	およその面積を選ぶことができるかどうかをみる		○		○				○		29.0	0.4		
3 (3)	円を長方形に置きかえて面積を考えたときの横の長さを選ぶことができるかどうかをみる		○		○				○		40.3	0.2		
4 (1)	作図の順番を並べることができるかどうかをみる	○			○				○		74.1	0.3		
5 (1)	比例の表の□にあてはまる値を求めることができるかどうかをみる	○				○			○		80.7	0.5		
6 (1)	反比例のグラフから、条件を満たす決まった数の値を選ぶことができるかどうかをみる		○			○			○		59.2	0.5		
7 (1)	xとyの関係を正しく述べている文を選ぶことができるかどうかをみる		○			○			○		58.3	0.8		
7 (2)	天びんに乗せるおもりの重さを求めることができるかどうかをみる		○			○			○		34.8	3.8		
8 (1)	ドットプロットから最頻値を答えることができるかどうかをみる	○					○		○		78.3	1.3		
8 (2)	度数分布表でかくれている度数を求めることができるかどうかをみる	○					○		○		67.6	1.2		
9 (1)	円グラフの割合から生産量を計算で求めることができるかどうかをみる	○					○		○		22.1	6.3		
9 (2)	生産量の増減をグラフの内容を使って正しく説明することができるかどうかをみる		○				○		○		22.5	7.9		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第2学年 数学』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域				問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	数と式	図形	関数	データの活用	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	式を計算した答えを選ぶことができるかどうかをみる	○		○				○			72.5	0.1		
1 (2)	連立方程式の解を答えることができるかどうかをみる	○		○					○		53.4	8.6		
2 (1)	素因数分解をした結果から、どんな数の倍数かを選ぶことができるかどうかをみる	○		○				○			59.5	0.5		
2 (2)	式による説明の抜けている部分を記述し、完成させることができるかどうかをみる		○	○						○	23.0	24.5		
3 (1)	問題に合う連立方程式になるよう、式の1つを選ぶことができるかどうかをみる		○	○				○			44.3	0.8		
4 (1)	平行線と角の関係より、角度を求めることができるかどうかをみる	○			○					○	72.5	1.7		
4 (2)	多角形の角を求める方法についての説明の空欄に言葉や数をあてはめることができるかどうかをみる	○			○			○			21.8	0.5		
5 (1)	合同の証明の空欄に式や言葉をあてはめることができるかどうかをみる	○			○			○			29.6	0.7		
5 (2)	合同から新たにわかることを選ぶことができるかどうかをみる		○		○			○			42.8	0.8		
5 (3)	合同になる回転の角度を求めることができるかどうかをみる		○		○				○		24.8	6.8		
6 (1)	表の空欄にあてはまる数を求めることができるかどうかをみる	○				○				○	33.9	6.9		
7 (1)	グラフ上の点のx座標が表していることを選ぶことができるかどうかをみる		○			○		○			55.7	1.1		
7 (2)	1次関数の式の傾きと切片を選ぶことができるかどうかをみる		○			○		○			7.1	4.8		
7 (3)	条件にあてはまる時間を求めることができるかどうかをみる		○			○			○		12.2	13.6		
8 (1)	度数分布表から最頻値を求めることができるかどうかをみる	○					○		○		49.3	4.5		
8 (2)	階級の幅を変えた2つの度数分布表を使い、度数を求めることができるかどうかをみる		○				○		○		12.2	7.3		
9 (1)	相対度数を選ぶことができるかどうかをみる	○					○	○			39.4	2.8		
9 (2)	平均を使うことが適切でない理由を説明することができるかどうかをみる		○				○		○		10.2	20.8		

【参考】～問題別集計結果～ 『小学校第5学年 理科』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域			問題形式			正答率 (%)	誤答率 (%)	正答率 (%)	誤答率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	エネルギー	粒子	生命	地球	選択式	短答式	記述式	鹿児島県	本校	
1 (1)	電球に明かりがつくためのつくりを理解しているかどうかをみる。	○		○				○			42.9	0.0	
1 (2)	つなぎ方で、電球の明るさにちがいがあつたことを理解しているかをみる。	○		○				○			49.8	0.1	
1 (3)	つなぎ方の条件をかえると電流の流れ方に変化がでることを推測できるかをみる。		○	○				○			49.7	0.0	
2 (1)	メダカのおすめすでは体の形状にちがいがあつたことを理解しているかどうかをみる。	○				○		○			36.1	0.0	
2 (2)	たまごが日がたつにつれて中の様子が変化しながらかえることととらえられているかをみる。		○			○		○			85.2	0.2	
2 (3)	たまごの中には成長するための養分が含まれていることを理解しているかどうかをみる。	○				○		○			91.9	0.0	
3 (1)	雲の量や動きの観察結果からそれぞれの時間の天気を読み取れるかどうかをみる。		○				○	○			33.7	0.0	
3 (2)	台風の動きには独自の規則があることを理解して、動き方の共通点を見出せるかをみる。	○					○	○			66.6	0.0	
3 (3)	台風などの自然災害と日常生活がみっせつに関わりがあることを感じられるかどうかをみる。		○				○	○			70.0	0.0	
4 (1)	ものによって水にとけるか、とけないかを理解しているかをみる。	○			○				○		80.0	0.9	
4 (2)	水の量や温度の条件をかえると、とける量に変化があるかを結果から考察できるかをみる。		○		○			○			78.1	0.1	
4 (3)	一度とけたものは時間がたつても水よう液の中で均一に広がっていることを理解しているかをみる。	○			○			○			52.4	0.0	
5 (1)	ゴムをのばしたり、形を変えたりしたとき、元に戻ろうとする力があることを理解しているかをみる。	○		○				○			79.1	0.1	
5 (2)	ゴムののばしかたで車の動き方が変わることを予想し、車の動き方を推測できるかをみる。		○	○				○			62.3	0.0	
6 (1)	調べたいことに対してそれ以外の条件をそろえて比かくすることを理解できているかをみる。	○				○		○			66.7	0.1	
6 (2)	結果からわかつたことを考察できるかどうかをみる。		○			○		○			17.4	0.1	
6 (3)	植物が発芽するとき、種子の中の養分の存在から発芽に使われていることを捉えられるかをみる。		○			○		○			68.6	2.3	
7 (1)	水をふつとうさせたとときに出てくるあわと湯気の状態を理解しているかどうかをみる。	○			○			○			15.6	0.2	
7 (2)	ふつとうして湯気が金属のぼうについたことから水の量がへることを推そくできるかをみる。		○		○			○			82.6	0.2	
7 (3)	空気中の水蒸気が温度の変化によって状態が変わることを説明できるかをみる。		○		○			○			36.2	2.1	
8 (1)	星ざ早見の使い方を理解しているかどうかをみる。	○					○	○			53.3	0.3	
8 (2)	夏の大三角をつくる星ざの明るさとその星ざをつくる1等星を理解しているかどうかをみる。	○					○	○			50.2	0.3	
8 (3)	観察のようすから時間の変化にともなう星の見え方を読み取れるかどうかをみる。		○				○	○			80.8	0.4	

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第1学年 理科』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域				問題形式			正答率 (%)	解答率 (%)	正答率 (%)	解答率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	エネルギー	粒子	生命	地球	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		本校	
1 (1)	双眼実体顕微鏡のつくりを理解しているかどうかをみる。	○				○		○			73.5	0.1		
1 (2)	顕微鏡と双眼実体顕微鏡のちがいを理解しているかどうかをみる。	○				○		○			63.6	0.0		
1 (3)	接眼レンズと顕微鏡の全体の倍率を使って、対物レンズの倍率を求められるかどうかをみる。	○				○		○			55.9	0.9		
2 (1)	アンモニアの性質について理解しているかどうかをみる。	○			○			○			49.1	0.2		
2 (2)	アルカリ性の水溶液に対しての指示薬の色の変化を理解しているかどうかをみる。	○			○			○			33.8	0.1		
2 (3)	身近な生活で用いられる製品について、危険性と使用上の注意点を理解しているかどうかをみる。		○		○			○			62.3	0.1		
3 (1)	月の見え方や方角と、太陽がある方角との関係を理解しているかどうかをみる。	○						○	○		32.3	0.0		
3 (2)	実験のボール・観測者・光の方向から見え方を推測できるかどうかをみる。		○					○	○		56.4	0.1		
3 (3)	太陽と月の位置関係が変わることにより月の見え方が変わることを理解しているかどうかをみる。	○						○		○	51.9	1.9		
4 (1)	凸レンズを通してスクリーンにうつった像を理解しているかどうかをみる。	○		○					○		70.3	1.7		
4 (2)	実像のうつり方を理解しているかどうかをみる。	○		○					○		44.1	0.4		
4 (3)	凸レンズを通る光の量が像の明るさに関係していることを理解しているかをみる。	○		○					○		81.6	0.1		
5 (1)	イネの特徴を理解しているかどうかをみる。	○				○			○		35.7	2.0		
5 (2)	シダ植物の特徴を読みとり、イヌワラビがシダ植物であることを理解しているかどうかをみる。	○				○			○		55.6	0.2		
5 (3)	花卉のちがいに着目して、麗弁花類と合弁花類の分類ができるかどうかをみる。		○			○			○		37.6	0.1		
6 (1)	結晶の形から塩化ナトリウムを特定できるかどうかをみる。	○			○				○		40.6	0.1		
6 (2)	溶解度曲線の見方を理解しているかどうかをみる。		○		○				○		49.7	0.2		
6 (3)	塩化ナトリウムと硝酸カリウムの温度による溶解度の変化に着目できるかどうかをみる。		○		○				○		15.3	2.6		
7 (1)	弾性を理解しているかどうかをみる。	○		○					○		75.6	0.1		
7 (2)	力の作用点と向きが理解できているかをみる。	○		○					○		57.7	0.1		
7 (3)	力の大きさとばねののびが比例していることを理解しているかどうかをみる。	○		○					○		7.0	0.7		
8 (1)	どろと砂は、粒の大きさのちがいによって区別されることを理解しているかどうかをみる。	○						○	○		85.5	0.3		
8 (2)	砂とどろの粒の大きさのちがいから積もり方を推測できるかどうかをみる。	○						○	○		16.5	0.2		
8 (3)	予想をもとに起こりうる結果を推測できるかどうかをみる。		○					○	○		50.8	0.2		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第2学年 理科』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域					問題形式			正答率 (%)	難解率 (%)	正答率 (%)	難解率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	エネルギー	物質	生命	地球	選択式	短答式	記述式	鹿児島県	自校			
1 (1)	1	化石の見分け方を理解しているかどうかをみる。	○				○	○				64.8	0.1		
1 (2)	1	地形図と柱状図の見方を理解して、ボーリング調査から地域の変化を推測できるかどうかをみる。	○				○	○				36.1	0.2		
	2											49.6	0.2		
2 (1)	1	実験操作にて沸騰石を入れる理由が理解できているかどうかをみる。	○				○	○				80.0	0.1		
2 (2)	1	だ液が働く条件を理解できているかどうかをみる。	○				○	○				43.4	0.1		
2 (3)	1	消化酵素がどのように利用されているかを実生活に結び付けて考えることができるかどうかをみる。		○			○			○		58.8	6.1		
3 (1)	1	水の電気分解で水酸化ナトリウムを加える理由が理解できているかどうかをみる。	○			○		○				78.8	0.1		
3 (2)	1	気体の性質を理解しているかどうかをみる。	○			○		○				57.1	0.1		
3 (3)	1	化学反応式のつくり方を理解しているかどうかをみる。	○			○		○				32.1	1.0		
4 (1)	1	スクリーンにうつる像の種類を理解しているかどうかをみる。	○		○					○		39.4	3.2		
4 (2)	1	光源から出た光が凸レンズを通したときの光の進みを理解しているかどうかをみる。	○		○					○		60.0	0.1		
4 (3)	1	光の進み方から焦点を特定し、焦点距離を求められるかどうかをみる。		○	○					○		58.4	0.1		
5 (1)	1	水の確認方法である塩化コバルト紙を理解しているかどうかをみる。	○			○				○		29.4	3.8		
5 (2)	1	炭酸水素ナトリウムの分解によってでる二酸化炭素とその化学式を理解しているかをみる。	○			○				○		28.7	5.5		
5 (3)	1	化学変化前後の質量は保存されることを理解して、液体の量を求められるかどうかをみる。		○		○				○		44.0	0.4		
6 (1)	1	大地に起こる変化を理解しているかどうかをみる。	○					○		○		44.1	4.8		
6 (2)	1	火成岩をつくる鉱物の色から火山の形とマグマのねばりが推測できるかどうかをみる。	○					○	○			36.3	0.4		
6 (3)	1	自然災害の対策としてハザードマップ概要から特徴や役割を読み取れるかどうかをみる。		○				○	○			68.2	0.2		
7 (1)	1	植物の水の通り道を理解しているかどうかをみる。	○				○			○		43.2	0.3		
7 (2)	1	実験結果から葉からの蒸散量を求められるかどうかをみる。	○				○			○		25.6	3.6		
7 (3)	1	蒸散の役割を各視点から振り返り、感じたことや学んだことを言語化して記述できるかをみる。		○			○			○		55.7	8.4		
8 (1)	1	ばねのびと力の大きさの関係を理解しているかをみる。	○		○					○		31.5	2.1		
8 (2)	1	力のはたらきについて理解しているかをみる。	○		○					○		26.4	0.5		
8 (3)	1	ばねに加わる力の大きさとばねのびは比例することを理解しているかどうかをみる。	○		○					○		65.8	0.5		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第1学年 英語』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域			問題形式			正答率 (%)	評価率 (%)	正答率 (%)	評価率 (%)	
		知識・技能	思考・判断・表現	聞くこと	読むこと	書くこと	話すこと	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	英語を聞いて、情報（友達とすること）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			97.4	0.1		
1 (2)	英語を聞いて、情報（日曜日にすることと場所）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			86.8	0.1		
2 (1)	対話文を聞いて、情報（人物がどんな人なのか）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			88.6	0.1		
2 (2)	対話文を聞いて、情報（水曜日に何を勉強するのか）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			65.1	0.1		
3 (1)	まとまりのある英語（キャラクター紹介）を聞いて、話の概要を理解することができるか。		○	○				○			73.0	0.1		
4 (1)	まとまりのある英語（好きな食べ物）を聞いて、自分の考えを整理し、適切に応じることができるか。		○	○					○		77.8	2.8		
5 (1)	まとまりのある英文を読んで、情報（事実と感想）を区別して読むことができるか。	○			○			○			70.0	0.1		
5 (2)	まとまりのある英文（人物紹介）を読んで、情報の整理をすることができるか。		○	○				○			78.8	0.1		
5 (3)	グラフと選択肢の内容を正確に把握し、グラフの内容を表す正しい英文を選択することができるか。	○			○			○			52.0	0.2		
6 (1)	まとまりのある英文（発表原稿）を読んで、その概要を捉えることができるか。		○	○				○			65.4	0.2		
7 (1)	対話文とメール文の内容を把握し、必要な情報を読み取ることができるか。		○	○				○			49.3	0.2		
8 (1)	対話文と表（在庫一覧）を読み、状況などから判断して適切に結論を導くことができるか。		○	○				○			62.3	0.2		
9 (1)	否定の命令文について正しい語順で答えることができるか。	○				○		○			41.1	0.2		
9 (2)	疑問詞を含む文について正しい語順で答えることができるか。	○				○		○			66.4	0.2		
10 (1)	対話の流れや文法事項などを理解して、適切な語を補って表現できるか。	○				○			○		15.0	6.7		
10 (2)	対話の流れや文法事項などを理解して、適切な語を補って表現できるか。	○				○			○		6.6	6.3		
11 (1)	アニメーションの内容から、状況に適した会話を選択できるか。		○				○	○			84.4	0.4		
12 (1)	自分の考えなどを整理し、まとまりのある英文を書くことができるか。		○			○			○		8.2	10.1		

【参考】～問題別集計結果～ 『中学校第2学年 英語』

大問 小問	出題の趣旨	観点		領域				問題形式			正答率 (%)	無解答率 (%)	正答率 (%)	無解答率 (%)
		知識・技能	思考・判断・表現	聞くこと	読むこと	書くこと	話すこと	選択式	短答式	記述式	鹿児島県		自校	
1 (1)	英語を聞いて、情報（本を読むのが好き）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			60.0	0.1		
1 (2)	英語を聞いて、情報（どんなペットを飼っているか）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			81.8	0.1		
2 (1)	英語を聞いて、情報（いつどこで合唱を聞くか）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			45.2	0.1		
2 (2)	英語を聞いて、話の概要（映画について）を正確に聞き取ることができるか。	○		○				○			21.7	0.1		
3 (1)	まとまりのある英語（外国人の友達について）を聞いて、話の概要を理解することができるか。		○	○				○			66.4	0.1		
4 (1)	まとまりのある英語（何を注文するか）を聞いて、話者の意図を理解することができるか。		○	○				○			44.6	0.1		
5 (1)	まとまりのある英語（放課後の過ごし方）を聞いて、自分の考えを整理し、適切に応じることができるか。		○	○					○		33.7	12.3		
6 (1)	英文を読んで、適切な語句（must not）を補うことができるか。	○			○			○			41.6	0.1		
7 (1)	複数の情報（イベント）を読んで、自分の置かれた状況などから判断して適切に結論を導くことができるか。		○		○			○			60.1	0.1		
8 (1)	グラフと選択肢の内容を正確に把握し、グラフの内容を表す正しい英文を選択することができるか。	○			○			○			38.6	0.2		
9 (1)	まとまりのある英文（発表原稿）を読んで、その概要を捉えることができるか。		○		○			○			49.0	0.2		
10 (1)	対話文と記事の内容を把握し、必要な情報を読み取ることができるか。		○		○			○			33.1	0.3		
11 (1)	まとまりのある英文（メール文）を読んで、その要点を捉えることができるか。		○		○			○			60.7	0.2		
12 (1)	be surprised to～の文について正しい語順で答えることができるか。	○				○		○			49.6	0.2		
13 (1)	対話の流れや文法事項などを理解して、適切な語を補って表現できるか。	○				○			○		11.4	4.8		
13 (2)	対話の流れや文法事項などを理解して、適切な語を補って表現できるか。	○				○			○		6.2	5.1		
14 (1)	アニメーションを見て、状況に適した会話を選択できるか。		○				○	○			88.8	0.4		
15 (1)	与えられたテーマについて自分の考えなどを整理し、まとまりのある英文を書くことができるか。		○			○			○		14.2	12.7		